



令和4年7月12日

各位

会社名 株式会社 グリーncross  
代表者名 代表取締役社長 久保 孝二  
(コード番号 7533 福証)  
問合せ先 取締役経営企画室長 松本光一郎  
(TEL. 092-737-0370)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、令和4年7月12日開催の取締役会において、下記のとおり令和4年4月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (令和4年6月9日)	前期実績 (令和3年4月期)
基準日	令和4年4月30日	同左	令和3年4月30日
1株当たり 配当金	30円00銭 (普通配当 28円00銭) (記念配当 2円00銭)	同左	27円00銭 (普通配当 27円00銭)
配当金総額	264百万円	—	237百万円
効力発生日	令和4年7月14日	—	令和3年7月13日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### 2. 理由

当社は利益配分につきまして、経営の最重要課題と位置付け、昨今の変化変容する経営環境に対して、グループ企業の拡充及び協業を進める等、グループ全体の総合力強化による業績向上を図るべく、連結配当性向30%以上を目標とし、グループ全体での業績向上に連動させ、より安定的かつ継続的な配当により株主の皆様への利益還元に努めてゆくことを基本方針としております。

また、創業以来、完璧な安全環境の構築、快適な労働環境の創造等、日本全国に総合安全産業を立脚していく事を目標として取り組みを進めて参りましたが、この度創業以来初となる、グリーncrossグループ全体で売上高200億円超を達成することが出来ました。

これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、当事業年度の期末配当金につきましては、普通配当28円に記念配当2円を加えた、1株当たり30円とすることを、当社定款の規程に基づき取締役会決議において上記のとおり決議いたしました。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績 (令和4年4月期)	0円00銭	30円00銭	30円00銭
前期実績 (令和3年4月期)	0円00銭	27円00銭	27円00銭

以上